独立行政法人日本スポーツ振興センター
令和 7 年度第 1 回契約監視委員会審議概要

1　開 催 日
令和 7 年 5 月 28 日（水）13 時 00 分～14 時 00 分

2　開催形式
Web 会議

3　出席委員（敬称略）
委員長　相葉　和良（弁護士）
委　員　宮本　和之（公認会計士）
委　員　児玉　進矢（監事）
委　員　大橋　玲子（監事）

4　議　　題
（１）令和 6 年度調達等合理化計画の自己評価に関する点検について
（２）令和 7 年度調達等合理化計画の策定に関する点検について
（３）その他

5　審議概要
（１）令和 6 年度調達等合理化計画の自己評価に関する点検について
令和 6 年度調達等合理化計画の自己評価に関する点検を行った。
委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次のとおりである。

◆契約マニュアルの充実について
（質問）契約マニュアルは令和 7 年 3 月 28 日改訂とあるが、令和 6 年度中の改訂内容がすべて明記されているということか。改訂の際は、変更箇所が明確に分かるようにしているか。
（回答）契約マニュアルには令和 6 年度中に業務上の運用を変えた内容を年度の最後に反映させている。改訂箇所は赤字で表記し、かつ、社内ポータルの掲示板でも改定箇所の補足説明を記載した上で周知を行っている。

◆一者応札・応募の改善について
（質問）一者応札・応募となった原因等を把握し、今後の改善に活用できた具体的な例はあるか。
（回答）入札に参加しなかった者への意見聴取を踏まえ、競争参加資格の等級を拡大し、更に調達期間も長くしたところ、1 者応札から 2 者応札となった案件がある。

（２）令和 7 年度調達等合理化計画の策定に関する点検について
令和 7 年度調達等合理化計画の策定に関する点検を行った。
委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次のとおりである。

◆調達の現状について

（質問）昨今の社会情勢に鑑み、人件費や資材価格の高騰の影響で入札不調になる案件が増加していることや、契約業者が今後も受注できるか不透明な状況にあるということをよく耳にするが、現状はどうか。

（回答）建設工事や設計業務は、入札不調となる案件が増えてきていると感じている。

◆消耗品等の共同調達の推進について

（質問）共同調達のメリットを考えると、参加団体や対象品目が増えたほうがよいと思うが、共同調達の実際の効果について教えていただきたい。

（回答）商品のコストは物価上昇等の影響を受けるため共同調達により必ず下がるわけではないが、契約事務手続きを輪番制で行っていることから調達の合理化が図られている点ではメリットがあると思う。

（質問）コピー用紙を共同調達しているが、用紙の使用量はオンライン会議の普及やペーパレス化の推進により減少傾向にあると思うので、今後運用方法を見直していく必要もでてくるのではないか。

（回答）コピー用紙の使用量の推移を考慮しながら検討していきたい。

（３）その他

委員からの意見等は特になし。